



藤沢市立明治中学校 学校だより

2023年2月21日

明中通信 No.10

発行 校長 中尾安伸

<学校教育目標> ひと・もの・ことと豊かに関わりながら たくましく生きる生徒の育成

学校ホームページ <http://www.fujisawa-kng.ed.jp/jmeij/>

雨水(うすい) 二十四節気の一(1年を24等分に分けた1つの節気) 今年は2月19日。春一番が吹く頃。
「三寒四温」と言って三日寒い日、四日暖かい日が来てと徐々に春へと向かう時季。

<3年生のみなさんへ>

3年生は2/17をもって、公立の学力検査(5教科の検査)、特色検査(行わない高校もあり内容も各校違う検査)、そして面接が終了しました。本校では感染症等で受検を延ばし追検査となる生徒はおかげさまでおりませんでした。発表は2/28にWEB上で発表されます。

この後も検査等を残している生徒もいます。それでも、ここはひと区切りと言えるでしょう。1月20日ごろに行われた私立高校の推薦入試から(もっと以前に頑張った人もいました)この日までそれぞれがしっかりと向き合い取り組んできました。

お疲れ様でした。少し自分に休養を与えてあげてください。

また、卒業までの日々の中で、3年間過ごしてきた仲間との思い出をさらに増やしてほしいと思います。特別日課となり校外にでることも多いので、この通い慣れた明治中学校へ通うこともわずかとなってしまいました。いつも会えている仲間達とも、先生達とも。

だから、この残された時間の使い方はとても大切だと思います。「自分も人も大切に」



<2/9 ⑤⑥ 学校訪問事業1年生> 多くの各職人さんをお招きし、その技術を披露いただいたり、技術を学び、その中で働く意義について考えました。みんな一生懸命、楽しそう。



【神奈川県生花
小売商協同組合
藤沢支部の方】
・フラワー
アレンジメント



【藤沢菓子組合】
・上生菓子作り
*職人さんの
作品「桜」
凄かったね。

藤沢左官業組合
・左官材料を使った
コースター作り



畳組合湘南
・畳表替作業の見学
・コースター作り
*手さばきに感動



<2/9 ⑤⑥ 学習状況調査 英語「話すことテスト」のための準備 2年生>



話すことテストの様子
(ディスタンスも考えて)



入念な打合せ
PC 支援員と佐藤先生
PCに長けた先生



全国各学校で現2年生が来年度の4月に実施する学習状況調査は英語において「話すこと」の調査が実施されます。その調査当日困ることがないように本番と同じように行いました。

学習状況調査は4/18予定
「話すことテスト」は別日に実施

く伝えたいこと「合理化」…「狐とブドウ（酸っぱいブドウ）」『イソップ物語』>

ある日、お腹を空かせた一匹のキツネが森の中を歩いていると、目の前に、大きな実をつけた立派なブドウの木が生えているのを見つけました。

キツネは、ぜひともこの見事なブドウの木になっているおいしそうなブドウの実を味わってみたいものだと思いをめぐらし、舌なめずりをして、その実を木からもぎ取ろうと手を上の方へと伸ばしてみることにするのですが、

そのブドウの木があまりにも大きく立派過ぎて、木のとても高いところに実がなっていたので、キツネがいくら上へと手を伸ばして、全力で飛び跳ねてみても、ブドウの実がなっている枝のところにさえ、手が届くことはありません。

しばらくして、どうやってもそのブドウの実が自分のものにはならないことを思い知ったキツネは、うらめしげにブドウの木を見上げながら、

「なんだ、あのブドウはまだ十分に熟してさえないじゃないか。酸っぱいブドウの実なんてどうせ欲しくもなんともないや。」とつぶやきながら、まるで何事もなかったかのように、その場を去って行ってしまうことになるのです。・・・



この寓話の教訓は「合理化」という心の働きを表しています。

自分の力では、ブドウの木の上の実がなっているところまで手が届かなかったために、ブドウの実を食べることができなかったことを

「あのブドウの実はまだ熟していない酸っぱいブドウだったに違いない。だから自分の手が届かないんだ。」という不合理な言い訳をするキツネの姿を描いています。

この話のように、自分ができないことを正当化するための不合理な言い訳をすることによって、自分にとって一見受け入れ難い現実を隠そうとする心の働きに見えます。それを「合理化」といいます。

先月の「ろばを売りに行く親子」では、他人にアドバイスを求めることや他人の意見を受け入れることは悪くはないが、結局は、どんな人生を送るかは最後は自分が決める。人の意見はもちろん大切にしろけれど、でも自分の意志・意思をつくったり、持ったりすることが大切

「最後は自分が決める」という話でした。今回は自分の意志・意思と他人の意見でした。

今回は自分の内側、自分の心の働きについてです。

「あきらめない」「努力する」ということはとても尊いことです。これはみんな知っていますね。

その一方で、この話のキツネのように「合理化」は自分を守る心の働きとなり、必ずしも、都合のいい現実から目を背け、向き合うべき責任をから逃れようとするといったマイナス面だけではないのです。誰にだって苦手なこと、失敗することやできないことがあります。

この話の最後は「その場を去って行ってしまふ」とあります。逆を言えば先に進んだということにもなります。「合理化」とは、より創造的かつ建設的に生きていくための心の働きに移したというプラス面も持っているのです。

もし、「合理化」と呼ばれる心の働きがなかったら、キツネはその後どのような行動をとったと考えられるでしょう？

しばらくの間は、諦めきれずに飛んだり跳ねたりを続けて、悶々とした時間を過ごしている可能性もあります。

つまり、こうした「合理化」と呼ばれる自分の心を守る働きをうまく利用することによって、新たな目標を目指して前に進んでいくことを考えることができます。

こんな時に仲間や助けてくれる人がいるとまた変わるのかもしれない。

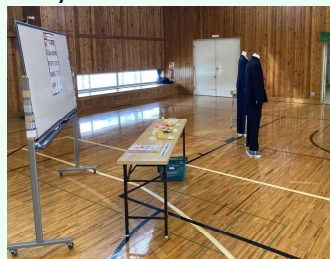
置かれた状況下で「合理化」という心の働きを選択するかどうかは、マイナス面にもプラス面にも働くことがあります。それでも、どちらかを自分が選択しなければならないということです。

「合理化」と呼ばれる自分を守る心の働きには、単に、不合理な言い訳をすることによって、自分の考えの在り方を歪めてしまうという否定的な面だけではなく、そこには、自分の意志ではどうにもならないことについてはすっぱりと諦め、気分を切り替えることによって、自分自身の心とうまく折り合いをつけていくと共に、そうすることによって、前向きな気持ちで新たな方向へと人生の歩を進めていくとする肯定的な面も見いだすことができるのです。

この場であきらめても、次にチャンスがあるかもしれません。

次のチャンスのために力をつけ前に進んでいくことが「自分らしさ」とすれば、それが「自分の目指す道だ」となり、その選択は間違えていないことになりますかね。

< 2/2 新入生保護者説明会 >



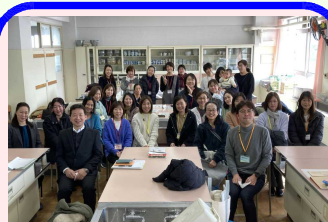
給食と制服の見本展示

4月より本校に入学予定の現6年生の保護者の皆様にお越しいただき、3年ぶりに新入生保護者説明会が行うことができました。来年度の新入生は今年度の卒業生とほぼ同数であり、6クラスになる予定です。



< 2/18 正門が美くなりました。 >

おやじの会とPTAグリーン委員会の方々のコラボ。感謝・感動・感激「ティラティラティーン・ラ・ティラ」という「劇的ビフォーアフター」というテレビ番組のテーマソング(『出会い』)が私の中に流れた。



この写真と右の写真の違いを見つけてね。

< 2/7 PTA 実行委員会 「関わりたい」が形になる中学校 >
今年度最後。ご多用の中 本当に 本当にありがとうございました。
「福家」会長をはじめとして、参加しやすいPTA組織づくりを(持続的に)と掲げて今年度本格的に始動しはじめた。明治中新PTA「元年」とも言える年だったのではないのでしょうか。広報委員会の「広報誌等」校外委員の「通学路注意ポイントマップ等」福祉厚生委員の「リサイクル販売等」グリーン委員の「花壇整備等」卒行企画委員の「企画と実行力等」指名委員の「委員選出等」等々



< 緑学年の繋がり 3年生プランターに鉢植え >



4月入学の次の緑学年の入学式にも飾られるプランターの花。先代緑学年として鉢植えしてくれました。もちろんみなさんの卒業式も彩ってくれます。

明中 イーストガーデン



花一つひとつに名札がついてます。花言葉を調べてみようかな...

耕餘塾の石の隣



黄色い水仙が咲いています。誰が植えてくれたのかな。有難い。

< 1/31 3年生最後の昼休み? >



↑ 先生も一緒に →



日向ぼっこ

教室でも

< 1/26④ 2年生 薬物講演会 >



2年生は本校の薬剤師である足田智久さんにお越しいただきご講演いただきました。

＜保護者のみなさまへ（学校評価アンケート）＞

今年度も学校に来ていただく機会が少ない中、「学校評価アンケート」という難しい評価をお願いしてしまい、またご多用の中、たくさんのご回答をいただきましたこと誠にありがとうございます。結果につきましては、3月までに集計の分析と改善の余地ありとご指摘いただいた点を中心に検討して回答の作成を行い、来年度に向けての改善に生かしながら、今年度も学校ホームページの保護者ページに掲載いたします。

その回答の中では、記述欄1の「明治中学校のよい点」「プラスの評価をいただける点」については触れませんので、ここに、ごく一部ですが、紹介させていただきます。担任をはじめ、多くの教職員(校長、教頭にも)に向けた励ましの言葉から温かく強力なパワーをたくさんいただきました。心から感謝申し上げます。これからも尽力いたします。ありがとうございました。

＜学校評価アンケート＞保護者のみなさまから（至らずに、逆のご指摘をいただいているご意見もあります。）

【励ましのお言葉 多くの言葉ありがとうございます。力になります。】

- ・日々の日常で、子供の様子を良く見ていて下さり、異変に気付き声かけをしてくれ、つらかったことがなくなり、すしやすい環境になりました。担任の先生に感謝しています。
- ・先生方、個人個人は誠実に面倒見よく対応してくださるので、安心感もありとても感謝しております。
- ・部活動の試合や各行事で丁寧に写真撮影し、学校だよりや HP で情報発信してくださるので、コロナ禍の制限下でも学校の状況が詳しく分かり学校への信頼にも繋がっています。
- ・部活顧問や生徒会顧問の先生方も熱心に指導してくださり、小学校高学年の多感な時期に2年間もコロナで制約を受けて萎縮してしまった子ども達に、無理強いすることなく温かい愛情で接してくださっていることにも感謝です。
- ・先生方は親身に話を聞いてくださると思います。
- ・担任の先生が細やかな連絡をいつもしてくれて本当に信頼できる先生です。
- ・先生方が熱心に子供たちのことを考えて下さっているのは何となく伝わってきます。
- ・生徒の気持ちを理解してくれる先生が多く、子どもも信頼しています。
- ・生徒が先生に話しやすい環境が出来ていて、秩序もあり、親しみがもてます。風通しが良く、先生、生徒一体で学校を盛り上げている様に感じます。学校行事や、授業全てに思いやりと配慮を感じ、生徒もしっかり受け止めていて、毎年子供達の成長を感じられます。大変安定していて、親としては先生方のご尽力に本当に感謝しています。
- ・部活の試合によく来てくださり、有り難く嬉しく思っています。
- ・どうぞ無理のない範囲でお体にご気を付けて、これからもよろしく願いいたします。
- ・先生に相談しやすい環境を作って下さっていて本人も安心して学校生活を送る事が出来ています。
- ・先生方がより良い学校生活を送れるように心を配ってくださっていると感じます。いつもありがとうございます。
- ・何に対しても先生の全力のバックアップがあり、子どもたちが前向きに取り組むことができる点。
- ・何かあるとすぐに家に連絡していただき、丁寧に対応していただいていることが伝わり、安心して見守ることができました。
- ・三者面談では担任の先生がよく話を聞いてくださり話しやすい雰囲気です。相談しやすい環境なので安心できる。
- ・担任の先生以外の先生からも、子供達の様子を話してくださる。
など

【便り等】

- ・担任の先生が一人一人をみてくれているし、毎日のお便りでクラスの様子がよく分かる。子どもとの会話にも繋がるので助かっている。
- ・学校通信は、学校の様子や思いを伝えようとする気持ちがとても伝わる内容で、楽しく拝見しています。
- ・各種通信は子どもの様子、先生方の想いを知る良い機会となっています。通信作りは大変かと思いますがとても楽しみにしています。
- ・担任の先生は学級通信を沢山だしていただき助かりまくりです。熱心さが伝わってきます。こんな先生が担任の先生でハッピーです。
など

【MA-TESTについて】

- ・他校でやっていないMATESTを始めたこと。(複数)
- ・MA-TESTは継続的な学びに効果的であるととても感じています。特に英語や数学は自宅学習の時間が増え、理解度も増していると思います。塾に通ってなくてもMA-TESTがあると計画的に勉強に取り組むことができ、良い制度だと思っています。

【補習等 独自のメダカ学習スペース等】

- ・まだ1年なのでよくわかりませんが、補習をしていただけるのはありがたいです。
- ・補習学習も開催してくださり、子供の学習疑問点なども適宜担当の先生方が時間を作ってくれて教えて下さり、本当にありがたい限りです。
など

【行事等】

- ・文化祭、合唱祭など楽しく取り組むことができる行事をありがとうございます。
- ・様々な行事があり子供は楽しそうです。
- ・合唱コンクールがとても素晴らしかったです。マスクを外して歌える日を心待ちにしています。
- ・コロナで制限の多い中、行事や授業等工夫して色々な体験の機会を作っていただきありがとうございます。
- ・職業教育や平和学習などは、視野を広げて下さって良いと思います。
- ・文化祭の展示。毎年、本当に楽しい時間でした。
- ・行事に関して先生方が全力で取り組んでくださっています。
など

【部活動等】

- ・勉強だけでなく、部活動も盛んで学校生活が充実しているように思います。
- ・部活動が適度に盛んである。
など

【その他】

- ・以前の雑然としたホコリっぽかった汚さを思い出すと、今の明中は信じられないほどキレイになり、毎朝子どもを安心して送り出せることをしみじみ有難く思います。
- ・道徳面に関してはよくされていると思います。
- ・学校に質問や問い合わせの際、毎回、丁寧に対応していただける。
など